

## 「化学物質」連携施策群の進捗状況について

## 1. 課題名・目的

- 「総合的リスク評価による化学物質の安全管理・活用のための研究開発」
- ・各省の連携を図りつつ、化学物質のライフサイクル全体でのリスク評価に必要な研究を推進する。
  - ・国際的な化学物質の安全管理に役立てる方策を検討する

## 2. コーディネータ(資料5 - 2)

安井 至 座長補佐

(JST支援業務室主監を兼務)

JST支援業務室主幹補佐には東海明宏氏(産総研)を選任した。

## 3. 補完的課題の募集(5月11日締め切り)について(資料5 - 3)

- ・現在、書類審査中

## 4. アドホック会合の開催

- ・メンバー(資料5 - 4)

- ・開催予定 第1回(6月下旬) 各省施策の紹介、補完的課題の募集、タスクフォースの課題
- 第2回(8月下旬) 各省概算要求について

## 5. タスクフォースの課題

各省の施策マップ作製

- ・「分野別推進戦略」を達成するに連携すべき課題と、欠落しているために新たに立ち上げる必要のある課題を抽出

暴露評価の課題抽出

有害性予測研究の連携

製品・利用・廃棄の各ステージ間での化学物質移動に関する情報交換

国際動向対応

- ・タスクフォースメンバーは各省、独法(国研)、大学、企業より適切な人材を選ぶ。